

各部署長 殿

環境安全保健機構長 米 田 稔

## HPV ワクチンの接種を逃した方へ（お知らせ）

～キャッチアップ接種の情報提供について～

**（平成 9 年度生まれ～平成 19 年度生まれの女性が対象です）**

この通知では、HPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチンの接種を逃した方のための接種（キャッチアップ接種）に関する情報をお届けします。

平成 25（2013）年から令和 3（2021）年の間、HPV ワクチンの接種を個別に勧める取組が差し控えられていた間（※）に、定期接種の対象であった方々の中には、HPV ワクチンの公費での接種機会を逃した方がおられます。

国ではこうした方に、公平な接種機会を確保する観点から、平成 9 年度～平成 19 年度生まれ（誕生日が 1997 年 4 月 2 日～2008 年 4 月 1 日）の女性で、過去に HPV ワクチンの接種を合計 3 回受けていない方に、あらためて公費（**無料**）での接種の機会を提供しています。

なお、全 3 回の接種を公費（**無料**）で終わるためには、**2024 年 9 月末**までに 1 回目の接種が必要なことから、本学としてもお知らせ等により学生、教職員の皆様への情報提供と、接種の推奨を行いますので、貴部局におかれても所属の学生・教職員の方に周知・啓発をお願いします。

おって、医学部附属病院産科婦人科の協力を得て、この HPV ワクチンのキャッチアップ接種についての講演・相談会を予定していますので、対象者にあわせて事務の皆様の参加についてもよろしくをお願いします。（後日、ポスター、チラシを配布の際には掲示板への掲出についてのご協力をお願いします。）

（※）接種後に生じうる多様な症状等について十分に情報提供できない状況にあったことから、個別に接種を勧める取組が一時的に差し控えられていました。令和 3（2021）年 11 月の専門家の会議で、安全性について特段の懸念が認められないことがあらためて確認され、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると認められたことから、個別に接種を勧める取組が再開されることになりました。（厚生労働省のホームページより抜粋）

記

以上

### HPV ワクチンの講演・相談会のご案内

～HPV ワクチン接種の不安に答える講演・相談会～

講演・相談：京都大学医学部附属病院 産科婦人科 医師

日 時：2024 年 7 月 22 日（月）12:15～12:45

会場等：時計台記念館 2 階 国際交流ホール I（予約不要・入場無料です。）

会場が満席の場合でも入場はできますが席のご用意はできませんので、予めご了承ください。

### HPV ワクチンのキャッチアップ接種の基本情報

**対象者：平成 9 年度生まれ～平成 19 年度生まれ（誕生日が 1997 年 4 月 2 日～2008 年 4 月 1 日）の女性の中で、通常の HPV ワクチンの定期接種の対象年齢（小学校 6 年から高校 1 年相当）の**

間で接種を逃し、まだ接種を合計3回受けていない方

なお、過去に接種したワクチンの情報（ワクチンの種類や接種時期）については、母子健康手帳や予防接種済証等でご確認ください。

## 接種が受けられる時期

対象者は、令和7(2025)年3月までの間に、HPVワクチンを公費（**無料**）で接種できます。

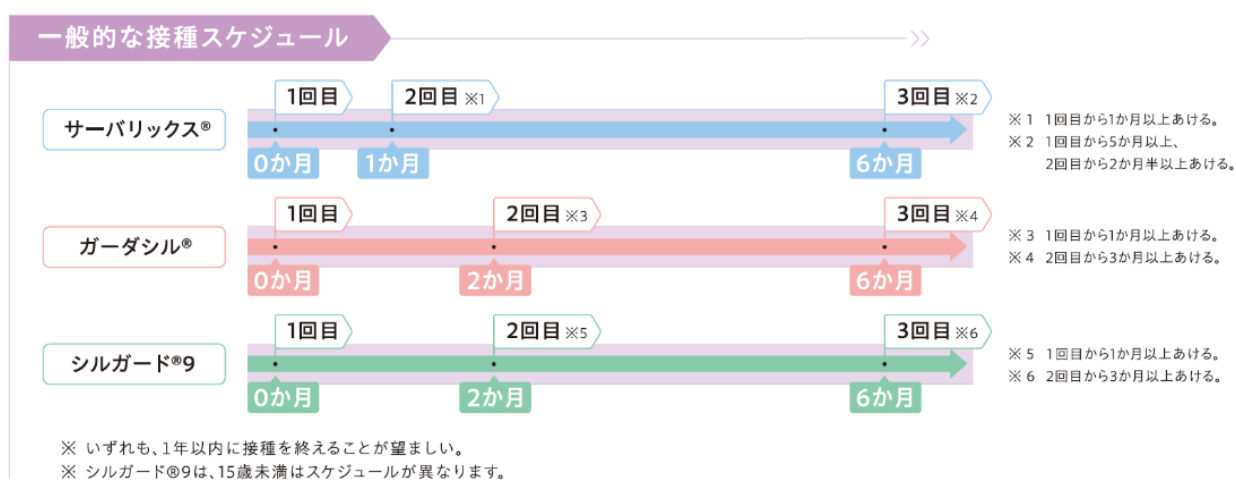
## 接種するワクチンの種類・スケジュール

公費で接種できるHPVワクチンは3種類（2価ワクチン（サーバリックス®）、4価ワクチン（ガーダシル®）、9価ワクチン（シルガード®9（※1）））あります。

決められた間隔をあけて、同じワクチンを合計3回接種します（※2）。

（※1）令和5年4月から、シルガード®9も公費で受けられるようになりました。

（※2）1回目、2回目に気になる症状が現れた場合は、2回目以降の接種をやめることができます。



資料引用元：厚生労働省等ホームページ

## 接種を受けるための手続き

具体的な接種方法は、住民票のある自治体（市町村）のホームページをご覧ください。自治体から案内が届いた場合には、そちらをご覧ください。

また、過去に受けた接種回数や時期により、接種方法が異なる場合があります。できるかぎり母子健康手帳を確認・持参して、自治体や医療機関に相談してください。

## HPV ワクチンに関する相談先一覧

※京都府ホームページ：子宮頸がん予防ワクチンについて(<https://www.pref.kyoto.jp/kentai/hpvvaccine.html>)

京都府の場合：不安や疑問があるとき、困ったことがあるときは、京都府予防接種相談センターへご相談ください。予防接種に関する疑問・質問、予防接種の受け方やスケジュール、予防接種が受けられる医療機関情報などが相談できます。

TEL:075-811-9150 9時～17時、毎週月曜・木曜・金曜（休館日、祝日は除く）

接種後に、健康に異常があるとき	→ 接種を受けた医師・かかりつけ医師、HPVワクチン接種後に生じた症状の診療に関する協力医療機関 ※ 協力医療機関の受診については、接種を受けた医師またはかかりつけの医師にご相談ください。
不安や疑問があるとき、日常生活や学校生活で困ったことがあるとき	→ お住まいの都道府県に設置された相談窓口 (衛生部局、教育部局)
HPVワクチンを含む予防接種、インフルエンザ、性感染症、その他の感染症全般についての相談	→ 厚生労働省 感染症・予防接種相談窓口
予防接種による健康被害救済に関する相談や、どこに相談したらよいかわからないとき	→ お住まいの市町村の予防接種担当部門

## 学内問合せ先：

資料引用元：厚生労働省等ホームページ

- ◆ 事務的なお問合せ → 環境安全保健機構機構長室 16-2331  
施設部環境安全保健課保健衛生掛 16-2400/2420
- ◆ 医療的なお問合せ → 環境安全保健機構 産業厚生部門 健康管理室（看護師）（16-2407）
- ◆ お問合せ共通 E-mail → catchup@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp（\*を@に変えて送信ください）